

ご存知ですか？

「極細・パイプひずみ計」あります！

既設管(アルミガイドパイプ管)を利用し、細いひずみ計を再設置する工事が増えています

- ・孔内傾斜計ガイド管が曲がって計測不能に
- ・既設管を利用して再調査をしたい
- ・予算不足で新規ボーリングができない
- ・役所への提案に使いたい



<施工例>

既設管 VP40 に VP13 パイプひずみ計設置

既設のパイプひずみ計が、長年経過し計測不能となってしまった。

予算の関係で、新規ボーリングが難しく、既設管を利用しての再調査を役所へ提案したところ、採用され施工。既設のVP40管に、VP13のパイプひずみ計を30本挿入した。

*VP13管では、水位観測が不可能なため、孔間はセメントミルクにて固定

触針式水位計(例 ALFA 社センサーφ13mm)は、VP20管でギリギリ挿入可能

選べる太さ



標準サイズ・特注サイズの一例

■外径等早見表

塩ビ管種類	外径	中心部外径	コード内通し	VP40 管内収まり	13φ水位計挿入
vp13	18 ミリ	22 ミリ	7 本	35本	×
vp16	22 ミリ	26 ミリ	10 本	25本	△
vp20	26 ミリ	31 ミリ	15 本	20本	○
vp25	32 ミリ	36 ミリ	25 本	5本	○
vp30	38 ミリ	42 ミリ		×	○

地滑り計・パイプひずみ計 株式会社 東京電機

TEL0268-42-6052 FAX0268-42-6535

ホームページ <http://www.tokyodenki.com>